



小野 幸男 議員

1、産業部所管の問題を問う

Q ①野蒜海水浴場
開催の安全対策に
ついて伺う。
②漁具倉庫の使用と防犯
対策の監視カメラ設置と
ジェットスキーの安全対
策や看板設置について伺
う。
③嵯峨ビーチホテルの跡
地の買い上げも含めた方
向性について。
④今後の観光戦略と公社の

Q 産業部所管の問題を問う
A 関係機関との協議を進める

Q 開催の安全対策に
ついて伺う。
A 市長 ①駐車場や
トイレの整備計画
および避難誘導計画策定
時に必要となる配慮事項
等の最終的な検証の取り
まとめに着手している。
②完了検査終了後、賃貸
借契約を締結し供用開始
する。安全対策の看板を
設置し、各関係機関に要
請書を提出する方向で調

整を進める。
③市としては、水産業用
地または農業用地として
の購入の計画は無い状況
にある。
④東松島市観光ビジョン
で奥松島地区は観光振興
重点地区に設定し、重要
な位置づけを担う。公社
については旬の市等を開
催し観光客とふれあう機
会を創出する。



▲防災手帳と防災グッズ

- 1、防災力向上を指導せよ
- 2、本市各駅の駐輪場を整備せよ



阿部としゑ 議員

Q 防災力向上を指導せよ

A みんなの防災手帳を配布する

Q 熊本県益城町で
震度7の地震が
あった。連日の報道を新聞、
テレビ等で見て、東日本大
震災と重なり心が痛んだ市
民も少なくない。
A 本市においては災害に対
してかなり整備されてきて
いる。防災力を向上させる
ため自助と共助の部分に力
を貸して欲しい。
自主防災組織の強化。非

常用持出袋防災グッズの見
直し。災害時に地域で活躍で
きる若い力を持つ学生の防
災教育。共助の部分への取
り組み指導についての考え。
A 市長・教育長
自主防災組織の意
識向上や知識習得を図る
ため年ごとにテーマを持
ち研修会や講習会を開催
している。
避難所、避難場所の確

認。食糧、飲料水等の備
蓄品の確認。市報や防災
無線で啓発をしている。
みんなの防災手帳を全戸
配布する予定。
生徒自身の自主的の主体
的な力の向上や若い力の
育成に努める。共助の意
識向上のため、市民同士
が顔を合わせる機会を増
やす支援をし、住民に共
助の重要性を認識させる。



▲整備後の開催が待たれる野蒜海水浴場